## 「保育」という おしごと

保育者からのメッセージー



う仕事を続けていけるのか不安でし 保育者として働き始めてから何年 最初は「保育者」とい いました。 時間や思いは、 わっていたんだな〟と、とてもうれしく思 子どもたちにちゃんと

もたちますが、

どもたちの笑顔や成長が、悩んでいた苦し 省したり…と繰り返しは続きますが、 不安に思うことがあります。 うためにはどうすればよいのかと考えて、 掛けが合っているのか、 い時間を忘れさせてくれます。 毎日、迷ったり、悩んだり、考えたり、 か、という不安ではありません。 た時に感じた,保育者を続けていけるの 保育には正解がないため、 子どもの未来を担 しかし、 対応や言 まだまだ

そうになったのをよく覚えています。

たらよいか分からずに私も泣き出し

声を掛けても涙は止まらず、

どうし

いている子どもたち。

抱っこをしても

た。小さな体を力いっぱい震わせて泣

には涙が出てしまうこともありましたが、 保育者として今の私がここにいるのは、こ 子どもたちと一緒に遊んで、悩んで、

涙を流しながらも両手を広げて私の た子に「おはよう」と声を掛けたとき、 おうちの方と離れるのが嫌で泣いてい

方へ来てくれて、"毎日関わっていた

れまでの子どもたちや保護 らです。出会いは宝です。 の皆さんとの出会いがあるか から深く感じています。 保育という仕事を通して、 豊かにしてくれることもまた、 まざまな出会いが人生をより

乗り越えた後に得られる思い くの喜びがあり、 やきの杜保育所 かけがえのないものです。 悩みや壁を

宮田 佳世

口保育士

ます。

けれど、それ以上に多

にぶつかることもあると思い かりではなく、いろいろな壁

保育の仕事は楽しいことば

野菜たっぷり! 朝食におすすめ♪

## 「大麦入りカレースープ」

り、にっこり笑顔を見せてくれたり・・・。

子どもたちの泣く時間が少なくなる

手をつないで歩いてくれた

不安が募る中、

少しずつですが、

## 【作り方】

- (1)タマネギ、ニンジン、ジャガイモ、ズッ キーニは1センチメートルの角切りに し、ベーコンは1センチメートル幅 に、鶏肉は食べやすい大きさに切る。
- ②鍋にサラダ油を入れ、ベーコン、鶏 肉を炒め、野菜を加えてさらに炒める。
- ③野菜が透き通ってきたら、カレー粉を入れ、炒める。
- ④水(600ミリリットル)、コンソメ、大麦を加えてふたをし、 野菜がやわらかくなるまで煮る。
- ⑤塩、こしょうで味を調える。
- ⑥器に盛り付け、パセリを散らしたら、出来上がり♪

野菜&大麦入りで食物繊維がたっぷり♪ カレー粉で塩分 控えめ&味のアクセントに! 大麦の食感も楽しめます☆

71 7	
材 料	分量(4人分)
タマネギ	160 g
ニンジン	40 g
ジャガイモ	80 g
ズッキーニ(緑・黄)	各80 g
ベーコン	24 g
鶏肉	80 g
マッシュルーム	24 g
大麦(もち麦も可)	40 g
サラダ油	4 g
カレー粉	0.8 g
コンソメ	4 g
食塩	1.6g
こしょう	適量
パセリ	0.8g
※ エ ネ 川 ギ — (136kcal / 人) 合	

一(136kcal / 人)、食 塩相当量(1.0g/人)